



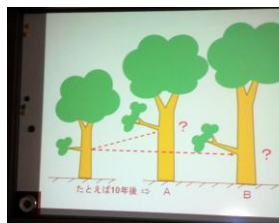
# 森の息吹

No.145 5月号  
2018.4月30日発行  
編集代表：五賀利雄  
0133-26-3738

## 4月の活動 「協働の森の会」 総会とシイタケの植菌作業

4月15日（日） 2018年度「弁華別協働の森の会」定期総会&勉強会  
参加者 シラカンバ会員7名

(株)キョウドウ事務所の会議室にて「弁華別協働の森の会」の2018年度総会が開かれ、当会員からは7名が出席しました。会長挨拶の後、議事に入り2017年活動報告、会計決算および監査報告が行われ、続いて2018年度の活動計画、会計予算の議題を検討し助成金の減額についての説明も行われました。



学習会ではスライドによる2017年度の追加報告と「樹木の成長と樹液の移動」と題して講師の笹氏より興味深い貴重なお話をお聞きすることが出来ました。

また、桜田氏よりシラカンバの樹液の提供もあり有意義な時間を過ごしました。

4月22日（日） シイタケ原木植菌作業～道民の森とシラカンバ用  
参加者 15名

毎年恒例の道民の森管理事務所からの依頼で、シイタケ原木の植菌作業を行いました。今年は40本と少な目で参加者も多くドリルでの穴あけからコマの打ち込みまで30分ほどで終了し、各参加者に原木1本ずつを頂きました。



その後、山田倉庫に移動し今年度から始めるシラカンバ独自の原木の菌うちを行いました。シイタケとナメコの2種類で各50本です。

作業後、原木は山田家の裏の木に立てかけむしろで覆い水をかけて数か月間置いておきます。



菌が原木に回り早ければ今秋か来春

には収穫が期待されます。特にナメコはとても楽しみです。参加者には各1本が持ち帰りとなりました。

なお、原木は福祉祭りで販売予定です。



4月28日（土） 弁華別協働の森の会 シラカンバの参加者 2名

早春の「協働の森」に自生する山菜の調査として山菜の若芽（地上部）と根茎（地下茎）の構成を調べました。（地上部と地下茎を繋がった状態で掘り起こし写真に記録）

この日は、7種類の山菜を発見することができました。

採集地を里山の地図上に落とし分布状況のパンフレットを作る予定です。

ヤマブシタケってご存知ですか。  
ガン治療、予防、認知症にいい食品だそうです。  
その事を、私は最近知りました。キノコ類は体に良いとは  
知っていましたがヤマブシタケは特に優れているそうです。  
中国では自生しているようで20度の温度が必要のようで  
日本では数少ないのでしょうか。



去年は当別音頭のサークルに入って1年たちました  
忙しい出番で曲目は「当別音頭」「岩出山音頭」「さんさ時雨」  
動作に一つ一つ意味があると知りました。  
太陽さんを仰いで、雨を払って、鶴の形など、かっこう良く踊るにはそれなりの難しさで  
覚えた頃に終わって、次の会では忘れているということがしばしばです。

無形文化財になっていますが、最初の頃は熱海に検定に行ったりしたそうです  
努力のたまものが今もつながって継続しているのだなと  
味わって踊ることにしています  
着物も変わったり踊り方も変わることがあったようです  
何でも続けることは大変ですが、音楽を聴きながら  
楽しみながら踊ろうと思います

シラカンバの会の皆さんも山には行けないけれどと  
なった時、音頭はどうでしょう。歓迎しますよ。

### 5月の活動案内



木に触れて  
林で遊び  
森と育つ



#### **日時 5月6日(日)**

内容 ① 「弁華別協働の森の会」植樹と苗畑(林内苗圃一土取り場跡地一)での播種  
② 上記の作業終了後に10周年記念植樹の冬囲いはずし

集合場所 (株)キョウドウ事務所・裏側

集合時間 9:00

活動場所 ①土取り場跡 ②当別ダム親水公園

持ち物 スコップ、軍手、長靴など植樹用の服装 弁当と飲み物

#### **日時 5月26日(土)**

内容 140年の森の下草刈りと補植+山田倉庫前苗圃整備+山菜観察

集合場所と時間 山田倉庫前に9:00集合

持ち物 腰道具、刈り払い機、軍手、飲み物 弁当

